４年ぶり在校生も祝う卒業式が開催

２０２３年度も終わろうとしています。卒業式・球技大会などの行事も無事に終わり、もうすぐ新年度となります。それぞれが進級し、新入生も入学してきます。世間を見ると日常がほぼコロナ以前に戻った感じがします。もうすぐ迎える４月からも自分たちができることを精一杯やっていきましょう！

都留高ニュース

発行所
山梨県立
都留高等学校
大月市
大月２丁目11-20
編集
都留高新聞同好会

取材・広告
希望の方は
新聞同好会
（木内）まで

三年生ここが「すごかった」

今年卒業された3年生は１５２名（うち定時制１名）。コロナ後、在校生が卒業式に参加するのも4年ぶりとなりました。在校生からみた3年生のすごかったところを聞きました。

３月１日に卒業式が行われ、三年生が卒業しました。都留校として様々な場面で活躍してくれた三年生の姿が思い出されます。そこで三年生との思い出を一年生に聞いてみました。

◇大谷彩乃さん「美術部では一緒に過ごしてきて物事を進める時いつも先輩が中心にいてくれることが多く、感謝しています。部活内の活動では、長い時間掛けて写実的な絵を描いていた事が印象に思いました。私には先輩方はここまで絵を描くのに努力してきたと感じました。私たちも先輩方のように頑張っていきたいです。」

◇峯岸紘夢さん「関わる機会があまりありませんでしたが、部活（軽音楽部）でいつも中心になって支えてくれる事が多く、凄く頼りになる先輩方でした。若鶴祭での先輩方の迫力のある演奏が印象的でまた見たいと感じました。自分たちも先輩方のように素晴らしい演奏ができるように精一杯練習に励んでいきたいです。」

先輩方から学んだことを活かしてこの先の学校生活を頑張っていきましょう。

答辞を読む小宮あかり・前生徒会長

下記に三年生の表彰者一覧を掲載しましたので、その功績をごらんください。（桜）

都留高の思い出　横内拓海先生

都留高最後の授業風景＝横内先生

横内先生は令和２年度より都留高校の公民科の教諭として、またハンドボール部の顧問として勤められました。この度、ご家族の関係で京都に引っ越されるようです。先生の授業はわかりやすくまとめられたパワーポイントを使って、クラス全員が発言しやすいとても楽しい授業でした。

Q、都留高での思い出は？

ー学園祭での有志発表の時の応援と修学旅行ですね。応援はコロナで中々大声が出せなかったけど、今年は本格的な野球応援も再開されたりして自分が力をいれている応援ができたし、生徒の盛り上がりが予想以上に良かったので来年も続いてほしいなと思います。修学旅行は自分も人生初の沖縄に二年生と一緒に行くことができて、とても胸に残りました。

Q、なぜ先生に？

ー自分が小学生の時は悪ガキっていう感じだったんですけど、小学校の時の担任の先生が指導して自分の道を戻してくれたので、自分も同じように生徒と向き合って夢を応援していきたいと思ったので教師になりました。

Q、都留高生にメッセージを

ー都留高生はまじめで優しい方が多いなって感じています。課題とかも大変だと思うんですが、目の前にある一個一個のことが捉え方によっては無駄じゃなくて将来の何かにつながっていると思うので、楽しむくらいの気持ちで全力で取り組んでいってほしいなと思います。青春は一度きりなので高校生活楽しみましょう！

令和５年度　表彰者一覧

若鶴賞（教育後援会会長賞）　１名

No.	組	氏　名	部名・委員会名等
1	5	加藤　詩也	野球

やまなみ文化賞（全日制課程）　１名

No.	組	氏　名	部名・委員会名等
1	5	小宮　あかり	生徒会長・卓球・新聞

外郭団体賞受賞者（全日制課程）　26件（38名）

No.	組	氏　名	部名・委員会名等	賞　名
1	1	小嶋　大蒼	水　泳	山梨県高等学校体育連盟優秀選手表彰
2	5	小宮山　巴那	放　送	山梨県高等学校文化連盟賞
3	5	小宮　あかり	生徒会長	山梨県高等学校教育研究会生徒会指導部会会長賞
4	4	井上　彩加	保健委員会	山梨県高等学校保健会優良生徒表彰
5	2	田中　美優	家庭クラブ委員会	全国高等学校家庭クラブ連盟クラブ員功労者賞
6	2	長谷川　凛果	女子バスケットボール	山梨県バスケットボール協会　優秀選手賞
7	2	長谷部　慶	野　球	山梨県高等学校野球連盟会長賞
8	3	長田　美佑	バレーボール	山梨県高体連バレーボール専門部功労賞
9	2	禎野　二胡	男子バスケットボール	山梨県高体連バスケットボール専門部功労賞
10	3	浅川　夢恵	女子バスケットボール	山梨県高体連バスケットボール専門部功労賞
11	3	佐藤　幸拓	ハンドボール	山梨県ハンドボール協会会長賞
12	5	久島　典子	ハンドボール	山梨県ハンドボール協会会長賞
13	5	小林　怜央	男子バドミントン	山梨県バドミントン協会功労賞
14	4	小泉　春華	女子バドミントン	山梨県バドミントン協会功労賞
15	5	知見　光留	空　手	山梨県空手道連盟会長賞
16	5	安藤　優汰	サッカー	山梨県高体連サッカー専門部功労賞
17	3	武藤　凜	ワンダーフォーゲル	山梨県山岳連盟会長賞
18	1	小嶋　大蒼	水　泳	山梨県高体連水泳専門部功労賞
19	1	志村　耕平	水　泳	山梨県高体連水泳専門部功労賞
20	3	佐藤　綾	水　泳	山梨県高体連水泳専門部功労賞
21	3	中島　響基	水　泳	山梨県高体連水泳専門部功労賞
22	3	水谷　琴乃	水　泳	山梨県高体連水泳専門部功労賞
23	4	小俣　太一	水　泳	山梨県高体連水泳専門部功労賞
24	4	山崎　颯瑶	水　泳	山梨県高体連水泳専門部功労賞
25	5	岩佐　美里	水　泳	山梨県高体連水泳専門部功労賞
26	1	鹿取　柚	吹奏楽	西関東吹奏楽連盟表彰
27	2	河合　璃菜	吹奏楽	山梨県吹奏楽連盟表彰
28	4	仲出川　架	吹奏楽	山梨県吹奏楽連盟表彰
29	2	木下　優花	書　道	山梨県高等学校書道連盟賞
30	5	小宮山　巴那	放　送	山梨県高等学校放送連盟賞
31	5	大久保　綾奈	美　術	山梨県高等学校文化連盟美術・工芸専門部門賞
32	5	志村　駿	囲碁将棋	山梨県高等学校文化連盟将棋専門部功労賞
33	5	原口　隼翔	囲碁将棋	山梨県高等学校囲碁連盟会長賞
34	2	幡野　春人	写　真	山梨県高等学校写真連盟会長賞
35	3	飯嶋　真梨	合　唱	山梨県合唱連盟理事長賞
36	2	竹川　結唯	新聞同好会	山梨県高等学校文化連盟新聞専門部部長賞
37	4	幡野　蒼	生徒会	山梨県高等学校応援連盟会長賞
38	4	原田　野乃華	箏曲部	山梨県高文連日本音楽専門部部長賞

全国・関東大会出場選手等特別表彰受賞者（全日制課程）　33名

組	氏　名	部名・委員会名	種別	組	氏　名	部名・委員会名	種別
2	竹川　結唯	新聞同好会	全国	3	都倉　悠人	陸上	関東
5	澤田　凛	新聞同好会	全国	1	大井　希美	バドミントン	関東
4	小林　花彩	新聞同好会	全国	2	佐藤　せな	バドミントン	関東
5	小宮山　巴那	放送	全国	3	村地　七海	バドミントン	関東
5	近田　登乃	放送	全国	4	石井　大翔	バドミントン	関東
5	小宮　あかり	国語科（読書体験記）	全国	4	小泉　春華	バドミントン	関東
1	小嶋　大蒼	水泳	全国	4	小高　優人	バドミントン	関東
4	小俣　太一	水泳	関東	4	内藤　優太	バドミントン	関東
4	山崎　颯瑶	水泳	関東	5	小林　怜央	バドミントン	関東
1	関口　双葉	吹奏楽	西関東	5	坂本　愛実	バドミントン	関東
1	鹿取　柚	吹奏楽	西関東	5	古田　恒太	バドミントン	関東
2	河合　璃菜	吹奏楽	西関東	5	若狭　優真	バドミントン	関東
3	横瀬　真己	吹奏楽	西関東	4	小澤　勇翔	空手	関東
4	仲出川　架	吹奏楽	西関東	5	知見　光留	空手	関東
4	日向　優斗	吹奏楽	西関東	5	原口　隼翔	囲碁将棋	関東
5	佐藤　春道	吹奏楽	西関東				
4	笠原　拓海	陸上	関東				
4	脇坂　早也	陸上	関東				

生徒会功労賞受賞者（全日制課程）　13名

組	氏　名	部名・委員会名	組	氏　名	部名・委員会名
5	富田　海里	卓球部	4	鈴木　紬姫	美術部
5	古屋　英香	女子バスケットボール部	3	志村　佳奈子	野球部
5	水越　海里	女子バスケットボール部・生徒会	3	藤本　真緒	野球部
3	土橋　美咲	女子バスケットボール部			
2	渡邉　彩花	女子バスケットボール部			
1	小島　愛弓	女子バスケットボール部			
1	萩原　菜月	女子バスケットボール部			
3	塩澤　駿平	ソフトテニス部			
1	渡邉　美空	ソフトテニス部			
5	小俣　那托	写真部			

卒業生栄えある功績

詳しくは生徒会誌ｐ３５をご覧ください。

自学進取

『スマホ脳』『ストレス脳』につづくアンデシュ・ハンセン著の『メンタル脳』（新潮社）は10代向けに書かれた本だという。しかし、少年の心をもった（そうでなくても）50代にも響く内容だ。なぜ、現代人は「史上最悪のメンタル」といわれるのか、その理由を狩猟採集をしていたころの私たちの祖先の脳の構造からひも解く。この著書では、メンタル改善の取説（とりせつ）について具体的述べており、特に「運動すること」「ＳＮＳがメンタルを下げる」この２点が印象に残る。著書の「おわりに」では「精神的に苦しい時は、『自分はどこかおかしいのでは』と思ってしまうかもしれません。自分は壊れているとか、欠陥があうという風に。ですがそうではありません。つらい気持ちは自分でもどこからきたかわからないことがありますが、それも人間であることの一部です。人間はそのようにできているのです。むしろ、底抜けに幸せそうな人のことを『おかしい』と言う人がいないのが不思議なくらいです。」「メンタルの調子が悪く、自分でうまく対処できなければ受診しましょう。肺炎やアレルギーで病院に行くのと同じことです。治療法はありますし、あなたは独りではありません。」とまとめている。４月からの新しい生活に変わる卒業生さらに在校生にとっても心に留めたい内容だ。（顧）

私服登校してみると・・

３月9日、11日～13日の計４日間カジュアルデー（私服登校期間）が設けられた。当初、私の予想では、7割近くが私服で登校すると予想していた。皆、自由に各々の好きな服装を楽しみたいと思っているだろうと考えていたからだ。実際、制服以外の校則においても、スマホや衣服、メイクについての制限をもっと緩くし、自由な高校生活を送りたいという意見を耳にする。しかし、実際に朝学校に到着すると半数近くが制服だと感じた。実際に制服を着た生徒に話を聞いてみると、私服で学校に登校するということが久しく無かったため、どんな服装を着たらいいのか選ぶのに手間がかかり、困難であるという意見や、自分の服装が周りの人にどう見られるのか考えると不安で、結局制服に決めた、という意見が多かった。

カジュアルデーを設けた経緯を「つる探」で研究している2年生に話を聞くと「ジェンダーレス制服について探究を行い、制服の必要性やジェンダーレス制服を導入したほうが良いかについてアンケートを実施しました。約8割の生徒がジェンダーレス制服を導入した方がよいと考えているという結果と、私服で登校したいという意見があり、一人ひとりが校則について考えるきっかけを設けるためにカジュアルデーを設定することを職員会議で提案しました。その後、カジュアルデーの許可をいただくことができ、実施しました。」とのことだ。

カジュアルデーに制服を着ていた人の意見として「朝、私服を選ぶのがめんどくさい」「制服は3年間の中でしか着れないから」

カジュアルデーに私服を着ていた人の意見として「毎日服を洗濯できる」「せっかくのカジュアルデーだから」「好きな服が着れるから」「部活のジャージを着ればそのまま部活に行けて、帰ることができるから」というものであった。

由緒正しい制服を無くすことも少々難しいものがある。伝統は引き継がれるべきものであり、ここで終わらせてしまったら、もう、今の制服は存在を失うことになる。だから、今回自由に服装を選ばせることができる機会を与え、制服の意義を考えさせるというのはとても良い判断だと思った。皆がどう考えたのかこれからわかることだろう。今後、都留高校がどう進化を遂げるのか、気になるところである。（1・2年合同取材）

今、注目の人

２年５組　佐野秀誠さん

表彰式後の佐野秀誠さん

先月行われた全国高校選抜卓球大会県予選で優勝し、３月21日に山形県天童市で開催される第51回全国高等学校選抜卓球大会に出場することが決定した佐野さんにインタビューしました。

Q１　大会に向けてどのような練習をしてきましたか？

―自分の練習の様子を撮影し、フォームの確認や足の動かし方などを自分の理想のフォームに近づけるように自分を客観視しながら練習していました。また、試合になると相手に打たれてばかりで負ける試合が多かったので、自分から打つ練習や相手に打たれてもとれるようにしっかり足を動かしてブロックをする練習、三球目の精度を高める練習をしました。

Q２　優勝した時の感想を教えてください。

―中学校から卓球を続けてきたけど、県内の大会で優勝するのは初めてだったのでとてもうれしかったです。初めて優勝できたのは卓球部の皆さんのおかげです。特に菊池君いつも練習に付き合ってくれて感謝しています。みんなありがとう！

Q３　全国高等学校選抜卓球大会に向けての意気込みを教えてください。

―今までの山梨県代表の方々は予選を抜けたことがないのでまずは１勝することが目標ですが、予選を通過できるように頑張ります。

シリーズ―都留高新聞の歴史⑭

当時の高校生のお金事情は・・

都留高新聞

痛い納入費六一％

＝割合少ない交際費＝

都留高生の経済白書

「先立つものは金」と言われるが過去の高校生も同様であったようだ。

昭和３４（１９５９）年7月1日の都留高ニュースの一面見出しは「都留高生の経済白書」「痛い納入費六一％＝割合少ない交際費」である。リード文が続く。

「現在我々が求めていることは青春時代を如何に有意義にすごすかということである。勉学にスポーツにと大いに活動したいのであるが先立つものは経済的裏付けである。そこで我々は一ヶ月にどれ位の金額を消費しているのだろうか。金額を実績とそれをとりまく諸条件を一、二、三年の一部の人達にお願いしてアンケートにたよってみることにしよう。それによると一ヶ月間の交通費を除いて月約二千七十九円。一年間には一万四千九百四十八円という大きな金額になる」

円グラフを見ると「総額２０７９円」そのうち「学校への納入費61％、学用品代12％、娯楽費９．７％、飲食費６．７％、雑費６．７％、交際費３．８％」となっており、交際費は金額としては79円となる。

ちなみに新聞同好会のメンバー内の交際費は、必要な時に必要な額をＰａｙＰａｙ等でもらう人もいる。

球技大会結果

３月13日水曜日に球技大会が行われました。前日の大雨のため、グランドコンデションを考慮して急遽生徒会本部が午前と午後の入れ替えを行い、すべての種目を実施することができました。クラスの団結が図れた１日でした。

結果は以下の通りです。

◇男子バスケットボール　２年１組
◇女子バスケットボール　２年２組
◇男子サッカー　１年５組
◇女子サッカー　１年４組
◇バレーボール（男女混合）　２年１組
◇ドッジボール（男女混合）　１年２組
◇ボッチャ（男女混合）　１年２組
◇総合
１位　２年１組
２位　１年２組
３位　１年４組　１年５組

ハイレベルな闘いが繰りひろげられた男子サッカーの様子＝小宮先生提供

都留高文芸欄

新聞同好会以外の方にもご協力いただきました。カッコ内は名前とペンネームです。

〈短歌〉
おはようと声を掛け合う毎日よ私の記憶に残り続けろ　（稲垣琴乃）
眠そうに君の頭が船を漕ぐ隣に座って受け止めたいのに　（ＹＡ）

老川歌人からもいただきました。
白鳥が空にも海にも混ざれないように私も今ここにいる
クイックルワイパーくんは頑張り屋冬毛になって出荷されてく
花束が枯れたときには赤ちゃんを降ろすみたいにゴミ箱に置く

〈俳句〉
「また明日」会えるだろうか能登は雪　（ＲＦ）
枯れ紅葉朝ゆく靴がさくと踏む　（ＲＦ）